

学んでいる子供の姿を授業記録等から捉え直し、
協議の視点に沿って分析することで、
学校として育成したい資質・能力のイメージを共有し、
その具現に向かう授業改善につなげる

研修の説明 【全体】	2分	研修の目的、流れ、時間、形態、協議の視点を確認する。
授業の振り返り 【全体】	3分	授業者より、提案した授業について、協議の視点を中心に振り返る。
質疑応答 【全体】	5分	特に、協議に向けて必要と思われる点について、質疑を進める。
協議 【グループ】	30分	担当した学習班の子供の姿を出し合い、模造紙に書き出し、さらに、 話題にしたい子供の姿を絞り、協議の視点に沿って進める。 ※授業者や研究主任らはグループ間を回り、協議を支援する。
共有 【全体】	15分	グループの代表者が、グループ協議について協議の視点に沿って発表する。
方向性の明確化 【全体】	15分	グループ発表の内容を、成果と課題に整理し、今後の方向性を明確にする。
省察 【個人】	10分	今後の方向性を踏まえ、取り組むべきことを明らかにする。

グループ
協議

- ・発話や思考過程等を、授業記録や学習成果物と照合し、模造紙に書き出しましょう。
- ・協議視点に沿って、話題にしたい子供の姿を絞り、分析しましょう。
- ・理由等を説明しながら、協議を進めましょう。

30分

グループ 協議

協議の視点（例）

3人での話し合いは、論理的思考力の育成につながっていたか

学んでいる子供の良さ

理由

導入

見通しで

話し合いで

課題解決への方向を明確にしている理由は…

展開

多様な他者との話し合いで考えを広げている理由は…

終末

まとめ・振り返りで

知識を関連付けて理解を深めている理由は…

共有

- ・グループの代表者が、グループでの協議を伝えましょう。
- ・学校として育成したい資質・能力と照らし合わせて成果と課題に整理し、方向性等を明らかにしましょう。

15分

省察

今後の方向性を踏まえて、これから取り組むべきことを明らかにしましょう。

5分